

ひろしまサンドボックス × SIGNATE

「ひろしま Quest」画像データによるレモンの外観分類 AI 開発コンペ 広島レモンの選果のための等級を予測する AI を開発しよう！

【実施期間】令和3年2月1日(月)～令和3年3月31日(水)



ひろしまQuest2020：画像データを使ったレモンの外観分類
広島レモンの画像を活用した外観分類にチャレンジしよう！

■ひろしまサンドボックス推進協議会事務局

広島県では、デジタルテクノロジーを活用した実証実験の場「ひろしまサンドボックス」の一環として AI 人材開発プラットフォーム「ひろしま Quest」 の取組を進めているところです。株SIGNATE のプラットフォームを活用したデータ分析コンペティションにおいて、第一弾の『ひろしま Quest プロ野球配球予測 AI 開発コンペティション』に引き続き、第二弾として、広島県が生産量全国一を誇る広島のレモンを題材とした『ひろしま Quest 画像データを使ったレモンの外観分類 AI 開発コンペティション』を開催します。

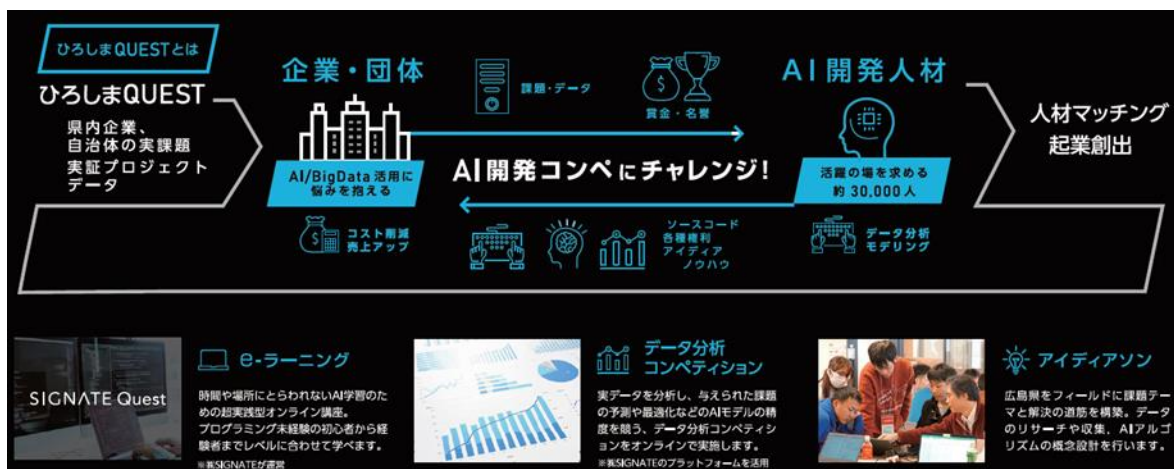
料理に安心して使える国産レモンの需要は伸び続けている一方、生産地においては生産者の高齢化や、過去のままの生産方法を原因とする生産性の向上に伸び悩み、AI/IoT によるデジタル化が急務とされています。

平成31年3月に広島県呉市大崎下島で行われた「とびしまハッカソン」で優勝した「株式会社コムテック広島 黄金の島 3.0 プロジェクトチーム」では、ハッカソン以降も活動を続け、農家の方の協力も得ながら約2,500枚のレモンの撮影と画像のラベリング作業を行い、現在、約70%までレモンの品質を判別できる判定装置を開発しています。



今回は、この画像データを活用し、当該判定装置に搭載するより精度の高いレモン選果のための外観分類アルゴリズムの構築に向けた AI 開発コンペティションを開催します。

【ひろしま Quest 令和2年度メニュー】



① e-ラーニング

- ・SIGNATE Quest を広島県民向けに無償提供（受講者数→昨年度：436名、今年度：369名）
- ・広島工業大学において必修科目化し、後期より、1年次全学部「AI・データサイエンス入門」として、「ひろしま Quest (e-ラーニング)」を導入

② ハンズオン勉強会

- ・データドリブンに行政課題や地域課題に取り組むシビックテックを目指し、「自治体職員及び近隣大学生向けのハンズオン勉強会」をオンラインによる2会場同時実施

【日時】 令和2年10月17日（土）及び11月14日（土） 両日とも10:00-17:00
 【場所】 広島会場：広島市役所北庁舎3階会議室（広島市中区国泰寺町一丁目4番21号）
 東広島会場：ミライノ+（東広島市西条岡町10-10 ベに屋ビル1F）
 【内容】 SIGNATE 講師によるオンライン講義 及び グループワークによる AI 開発

③ データ分析コンペティション

- ・(株)SIGNATE の AI 人材開発プラットフォーム（登録データサイエンティスト約3.5万人）を活用し、自治体や企業の課題解決を目指す AI 開発コンペを実施
- ・第一弾は、データスタジアム(株)と連携し、プロ野球公式戦の実データを用いた「プロ野球配球予測オンラインコンペ」を開催（実施期間：4/28～7/28、総参加人数：2,038人、総投稿件数：10,479件）
- ・コンペの成果物となる配球予測 AI やカープを優勝に導くアイデアを発表するイベントを開催

【日時】 令和2年10月23日（金）18:30-20:00
 【場所】 YouTube「勝ちグセ。Carpチャンネル」にて配信中（関連動画を含め計11.8万再生）
 【内容】 里崎智也氏とAIの配球予測対決（解説：前田智徳氏）
 データ分析コンペの優秀者の表彰、今回のAIを教材化したe-ラーニングの紹介

- ・第二弾は、ひろしまサンドボックス実証プロジェクトのレモンコンソーシアムの協力のもと、「レモンを画像認識によりランク付けするAIを開発するコンペティション」を開催

【実施期間】 令和3年2月1日（月）～ 3月31日（水）
 【参加方法】 <https://signate.jp/competitions/362> より参加可能